



はちみり えいがの つくりか た。

FOR
SECOND
BIGUINERS.

〈エディター まちゅ〉

→キリトリ線

1 「目的を持て行動 は結果を出す」

STEP1

○映画を作る前にいつも私は

- ①「だれが」
- ②「どんな目的で」
- ③「どんなものを」
- ④「どんな風に」
- ⑤「どんなメディアで」

- ①「私(筆者)が」
- ②「みんなに作り方を教えるために」
- ③「色々を」
- ④「短く、簡潔に、幻想的に」
- ⑤「8mmフィルムで」



——ということを決めてゆくことにしています。

何より決心が大切ですからね。

……でもって、今回はどうしたかというとこの項目は、大きな作品になればなるほど(大きなお金が動けば動くほど)多くなるけど、今回はこれくらいでした。ん。

2 戦え!向こう人生!

STEP2

— 内容を(つめて)いこう —

○さて方向性が決まった所で、実践的な作品の内容を決めてゆきましょう。

・以前、友人が「仮面ライダースペシャル」という映画を作ったときアンケートに「バカリが上手い」というものがあって、私はひとりでファンガイしていました。

「『ライダー』といった『ライダー』をつくるのが、なんでバカリなんだ?」と思ったのです。ですから、今回は「本当のバカリをみせてやる!」という意味も含めて、規制のマンガや小説から、バカリまくって作ることにしました。右の三作品に、夢枕ばく氏「サイコダイバーシリーズ」の要素を加えて、デッヂあげることにしました。その名も

サイコハンタード (笑)



夢幻魔人(原作脚本)

夢幻魔人(原作脚本)

魔幻魔人(原作脚本)

魔幻魔人(原作脚本)

魔幻魔人(原作脚本)

→キリトリ線

3 「天は自助 諸助」

STEP3

— さっそく撮り始めよう! —

○サイズの使用法やライトの種類などは、前回の「誰でも撮れる映画教室」をみてもらうことにします(こればかりは、手にとって教えてもらおうか、自分でやってみて覚えるしかないんです。) 今回は、まず、だんだりをおぼえましょう。

○まずどこで撮るかを決めておき、集合時間、場所、もってくるもの等をスタッフ&キャストにちゃんと連絡しておくこと。特にキャストのみんなには、最低でも一週間位前に予定を確認しておかないとマズイことになります。(スタッフがきててもキャストなしでは撮影になりませんからね。)

○場所も、カントクが事前にちゃんと下見しておかないと立ち入り禁止だったり、急にとりこわされたりといったアクシデントがあったりしますし、絵コンテをかくときにも役立ちますし、撮影もはかどります。



〈ヒロイン 田中弘子 さよ〉

あがねや

はじめる前に

○これは「映画つくってみたい」と、本で考えてる人向きのちょっとした実践的なコーナーです。ちょっとくどいけど。

○おまけに、コピーして切り取ってホチキスでとめれば本になってしまいうというすごいコーナーです。

○そのまま切ると、シンプルがバラバラになってしまうのでせったいにコピーしてから作りましょう。

○あくまで私(筆者)のかいであるだけなので、反面教師として役立つかもしれません。私もあまりうまくないし。

○本当はそれがそれぞれのやり方でやるのが一番です。

○うんちふかないでね。

あげれつ



〈え~しゃをもつも〉

Q&Aコーナー Q どうしてそんなことを決め るんですか?

(仙台市 男性 25歳 無職)

そうですね——

A ①「だれが」というのは、行き詰った時に(金銭的にも人間関係でも)誰が作品のメンドーみるかということであり、とても重要です。完成せずにボショッた作品の2割ぐらいは、ここに責任があります。(ホント)

②の目的は「動機」にあたるわけですが、これは監督(=制作者)の思い込みや執念(?)ひいては責任感を表すもので、完成せずにボショッた作品の8割くらいはここに原因があると……思うけどな。

③「どんなものを」…これは②と深く係わりあうところですが、今回は私のいちばん好きなジャンルの「イロモノ(SF、ETC...)」にすることにしました。

④「どんな風に」……とりあえず、私は他にもつくるべき作品をかかえていることもあります。できるだけ短くて、しかも、皆さんに紹介できるテクニックをできるだけもりこむには、幻想的なもの(ささやかですが...)にするのがよろしいでしょうということになりました。

⑤「どんなメディアで」というのは、……うん、今はvideoが広く普及しており、やりやすいのはわかっていますが、やはり私はfilmの方でやってみよという選択をしました。幻想的なものにはfilmがよく似合うと思ったし、videoでのテクニックを知らないからです。

シナリオと絵コンテ

○ふつうの作品はシナリオをかいてから、それを撮る絵にしたがって絵コンテにおこしてゆきます。絵コンテというのは、撮りたい画面を繪ることです。——ですが、今回はシナリオですっぽして直にコンテで作品をかいてみることにしました



た。ここで、合成や特殊効果のために、やりやすい画面作りをしておくと便利です。

○せんもんのコンテ用紙をつくっておくと便利です。○ちなみにこれは、1991年10月バイクの間にかきあげたものです。(1日だったかな?)

スタッフとキャスト

○スタッフはシネサラダのみんなにおねがいしました。○キャストは…主人公の怪しい美青年「D」役に、友人の志子田仁人君。ヒロインにはシネサラダのニューフェイス田中弘子娘(17歳!)。そして、Dを助ける(ビーターバンならティンカーベルにあたる役)「風さん」の役には、演技力は定評のある芳野嘉奈恵さんに決定。敵の仮面の男には、鈴虫映画舎の前野健一さんに演じていただきました。



キャストにお願いするときや、衣装を決めるためにもイメージ画をかみるのもよいです。

→「D」のイメージ画

○この作品のクランクインは、1991年12月14日、目標は2回の撮影でクリップUPすること。(でした。) 前日の13日、事前に用意するものを紙に書き出してチェックします。ここにのせてみましょう。

機材

- ①ZX500(カメラ)
- ②ZC1000(カメラ)
- ③プロムライト
青・赤2色
- ④写真電球(ライト)
赤・青2種
- ⑤えんちょーコード
- ⑥広角レンズつきカメラ
- ⑦メジャー
- ⑧ドラム

小道具

- | | |
|--------------|--------|
| [D] | [少女] |
| ・スカーフ | なし |
| ・コート | |
| ・ジャケット[仮面の男] | |
| ・シャツ | ・ポンチョ |
| ・白てぶくろ | ・マスク |
| ・帽子 | ・黒の上下 |
| | ・ブーツ |
| [風] | ・黒てぶくろ |
| 芳野さんの自前 | ・針 |

特効

- ①マスク用黒紙
- ②黒マジック
- ③ガムテープ
- ④ピニール黒テープ
- ⑤灯油
- ⑥ライター
- ⑦カンコーラ
- ⑧ガスコンロ
- ⑨エンマク
- ⑩バケツと水
- ⑪扇風機

○さて、これらの物はどういうものか、どういう風につかうかは、次号にて……。